床下収納ユニット施工説明書 洗面所用・2階用６００型

（ふた板１５mm厚、２１mm厚　共通）

※ふた板の厚みが２１㎜の場合は本書にある[ ]内の内容をご参照願います。

工　事　店　様　へ

製品を正しく据え付けていただくためにこの説明書をよくお読みください。
施工説明書及び、取扱説明書は紛失や汚れのないよう保管し、工事終了後、必ずお客様へお渡しください。

必ずお守りください

絵表示について

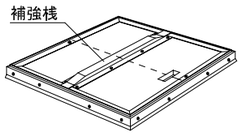
この施工説明書では、製品を正しく据え付けしていただき、お客様への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになつています。

⚠ 注意	この表示を無視して、誤つた取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び、物的損害の発生が想定されます。

この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠ 注意

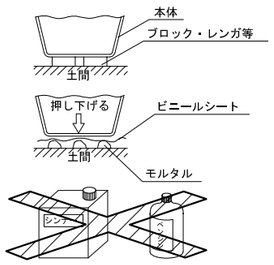
補強桟は必ずふた板の木目に直角に取り付けてください。
また、ふた板に継ぎ目がある場合には木目の方向に関係なく継ぎ目に直角に補強桟を取り付けてください。
ふた板の強度が不足しますと、開口部に転落してけがをするおそれがあります。



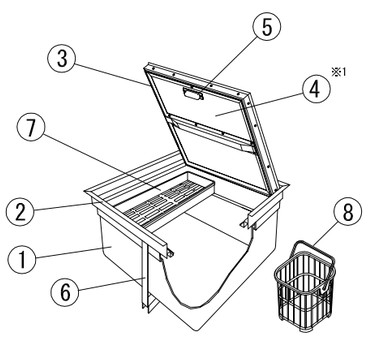
●ブロック、レンガ等で本体底部を受けてください。
収納物の重量で本体が変形するおそれがあります。

●モルタルで受ける場合は、ビニールシートなどを間に入れてください。

●本体は樹脂製ですので火気の使用や溶剤の使用に注意してください。



各部の名称



部品番号	部品名称	洗面所用	2階用
①	本体	1	1
②	アルミ枠（外枠）	1	1
③	アルミ枠（ふた枠）	1	1
④	補強桟	(1) ※1	(1) ※1
⑤	回転取手	1	1
⑥	吊り金具		1

オプション部材

⑦	皿カゴ
⑧	網カゴ

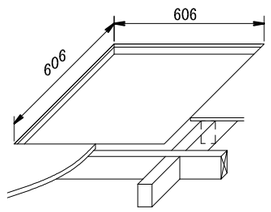
付属部品

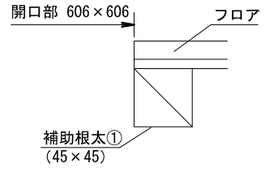
部品名称			
袋1 回転取手用	なべ小ねじ M4×14 ［20］ ※2		2
	スプリングワッシャー		2
袋3 外枠用	皿木ねじ 呼3．8×20		8
袋2 ふた枠用	皿小ねじ M3×5		2
	なべタッピングねじ 呼4×12		12
袋4 ※3 補強桟用	なべタッピングねじ 呼4×12		8
※4 吊り金具用	皿タッピングねじ 呼4×20		2

※1　オプション部材です。
※2　［　］は、ふた板２１mm厚用のサイズです。
※3　補強桟包装ポリ袋内に補強桟１本につき８本同梱されています。
※4　吊り金具に添付されています。

施工方法

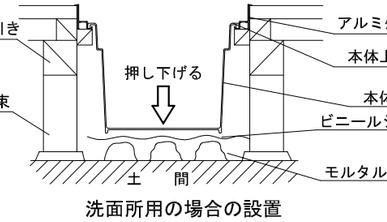
1．床に開口部を設け、開口部のまわりに補助根太を取り付けるための根太をまわしてください。





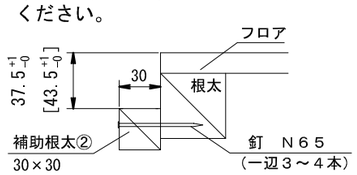
開口まわり断面

2．床面から土間までの高さは下記表の寸法以上必要です。
根太は、床面からの荷重に耐えられるよう大引き、束の新設をしてください。

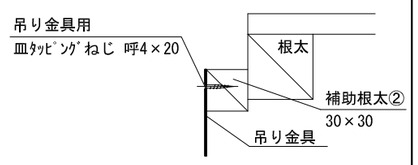


機種名	高さ寸法
洗面所用	３１０［３１６］以上
２階用	３３０［３３６］以上

3．補助根太（30×30）を床面から下図の位置に取り付けてください。
２階用の場合は、補助根太に本体支持用の吊り金具を取り付けて下さい。
吊り金具は補助根太の天面にそろえて、吊り金具に付属しているビスで固定してください。

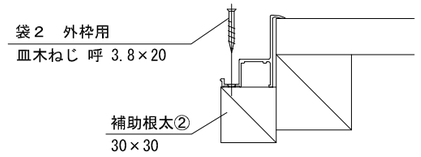


※ 補助根太は現地で調達してください。
※［　］は、ふた板２１mm厚用のサイズです。



２階用の吊り金具施工図

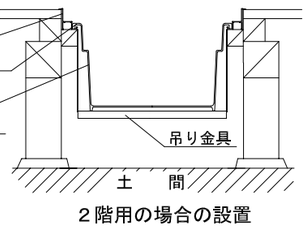
4．アルミ外枠を開口部にはめ込み、付属部品の外枠用のねじで補助根太に固定します。



5．本体上縁部をアルミ外枠に正しくのせてください。洗面所の場合はブロック、レンガなどで本体底部を受けてください。モルタルで受ける場合は、モルタルが底部に密着しないよう、下図のようにビニールシートなどを敷いてください。
２階用の場合は３で取り付けた吊り金具で本体底部を受けてください。

本体がアルミ枠に正しくのっているか確認してください。
本体が浮いていますとふたを乗せた時、ガタツキが発生します。

洗面所用の場合の設置



２階用の場合の設置

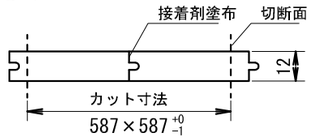
⚠ 注意　本体がアルミ外枠より浮き上がらない様に押し下げてください。

ふたの組み立て

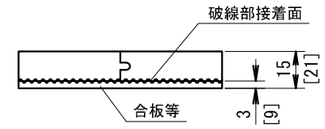
1．ふた板（現場調達）を組み立てます。
ふた板の取り付けは下図のような要領でおこなってください。
ふた板の厚みは１５[２１]mmが必要です。１２mmの床板の場合は、３[９]mmの合板等を接着してください。接着剤は接着面全面に塗布して充分な強度を保つようにしてください。

ふた板の厚みが不足していると不良の原因となりますので上記の厚みになるように必ずふた板の厚みを確保してください。

① 板のカット

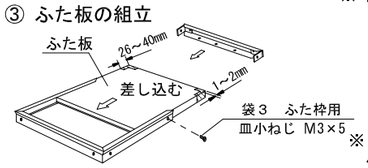


② 合板等の貼り付け



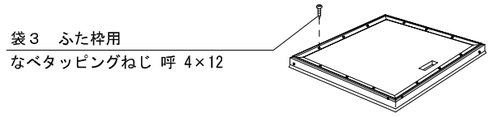
※［　］は、ふた板２１mm厚用のサイズです。

③ ふた板の組立



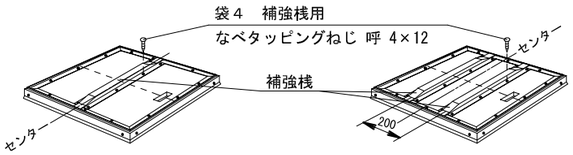
※ ふた板が入りにくい場合はふた板の４角を１～２mmほど切り欠いてください。（左図斜線部参照）

2．枠組みが終わったら、ふた板裏面より12箇所ねじで固定してください。



3．補強桟をふた裏面に取り付けます。

ふた板に継ぎ目のある場合には、図のように継ぎ目に対して直角に補強桟を取り付けてください。

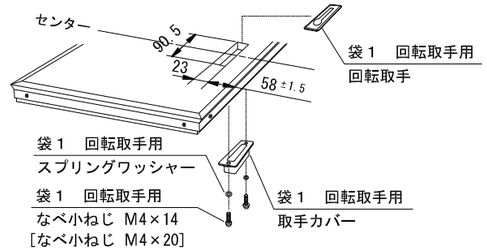


補強桟１本の場合　　補強桟２本の場合

4．最後に、回転取手をねじで固定します。

手回しドライバーで固定してください。電動ドライバーの場合、破損する場合があります。

※ 取手のカット穴寸法　２３×９０．５mm +1 -0



お願い

本施工説明書及び同梱の取扱説明書は、お施主様にお渡しください。